

オアシス臨時総会に替えて「令和 5 年度中間報告」

◆本件上半期の事業報告、会計収支決算は、令和 6 年度総会において 5 年度の議事の内容として一括協議・承認いただくことになります。

本年度は、昨年度までの臨時総会に替えて「令和 5 年度中間報告（文書報告）」とさせていただきます。ご了解ください。

本年度 5 月のコロナ感染予防措置解除に伴い、社会活動全般がコロナ感染以前の状況を回復しつつあります。本法人においては、コロナ禍ゆえに企画・実施した国内事業「オアシス応援地球志民学校」の継続・発展を目指し、内容の多様化を図り分散開催を実施してきています。

また、本法人の中核事業としての「カンボジア現地支援活動」の再開へと一歩踏み出す節目の年になりつつあります。

報告項目

I 令和 5 年度上半期事業報告について

- ・海外支援に係わる事業
- ・SDGs 推進、講演・公演など交流・啓発に関わる事業

II 令和 5 年度特定非営利活動に係わる上半期収支報告書について

III 令和 5 年度下半期事業計画について

- ・海外支援に係わる事業
- ・SDGs 推進、講演・公演など交流・啓発に関わる事業

その他

- ・広報オアシス 47 号発行について
- ・下半期役員会について

【お願い】

以下の報告書をお目通しいただき、意見・感想等がありましたら 11 月 5 日（日）開催の役員会の場において、または 11 月 4 日までにメールにて随時意見・感想等をお寄せいただければ幸いです。

※意見・感想メールの形式自由

事務局：足立泰敏

TEL・Fax: 0533-69-0057

E-mail: adyas602@infoseek.jp

I 令和 5 年度上半期事業報告について

1 事業実施の概略

平成 28 年度以来、懸案であった 3 回目のカンボジア支援品コンテナ輸送事業を完遂した。また、昨年度立ち上げた「オアシス応援地球志民学校」は、本年度分散型開催を目指し実施済みも含め 7 事業を企画している。

2 事業実施に関する事項

(1) 海外支援に係わる事業

① コンテナ輸送事業

2 年前より「JHP 学校をつくる会」を通してカンボジアでの支援品配布先を打診してきた輸送事業がやっと実現にこぎつけた。これらの支援品が、現地園児・児童・生徒にとって有効利用されることを期待している。

- ・寄贈品：未使用衣類（豊橋国盛商業よりの品 梱包段ボール 143 箱 9,044 点）
- ・工程：6/7 業者渡し（上組名古屋営業所）⇒ 6/30 シアヌークビル入港 ⇒ 6/12 現地
- ・現地免税申請者：JHP 学校をつくる会カンボジア営業所
- ・経費：9 8 1 千円

② 第 2 次カンボジア訪問事業

3 年間のブランクを経て、訪問事業への扉を開きつつある。活動拠点・内容は今年度 1 月実施の現地調査を待つこととなる。

- ・日程：令和 6 年 1 月 21 日（日）～26 日（金）
- ・場所：プノンペン周辺
- ・参加者：6 名（10 月末現在）

(2) SDGs 推進、講演・公演など交流・啓発に関わる事業

① オアシス応援地球志民学校の開校（2 年次）

本事業は、昨年度実施した「オアシス社員社会活動交流事業」の活動に地元在住の日本語研修生及び技能実習生の参加・参画を得て、事業内容を多角化・シリーズ化しようと試みてきた。とりわけ、地球志民リーダーズ（6 名）を位置づけ、本事業の企画に参画いただいている。

- ・7/23 7 月役員会〔第 1 回リーダーズ会 リーダーズとの意見交換会〕
- ・9//24 9 月役員会〔第 2 回リーダーズ会 n オアシス志民学校の日程・内容（案）の決定〕

2023 年度 オアシス応援地球志民学校開校予定（一部済）

- | |
|--|
| ① 10/1（済 20 名参加）「海・港・蒲郡 SEASIDE LIVE」 蒲郡港オアシス【講師：金田ケ】 |
| ② 10/7（済 5 名参加）「手筒花火を楽しもう」 豊橋羽田上神社・羽田八幡神社【講師：近藤】 |
| ③ 10/22 11/19 12/3(3 回シリーズ、1 回のみも可)
「親子マジック講座 マジックでもてる！」 蒲郡生命の海科学館【講師：平出】 |
| ④ 10/28 雨天中止「芋ほり体験活動」 岡崎杉浦農園【講師：杉浦オ】 |
| ⑤ 11/18 雨天順延「みかん狩り体験 おいしいミカンの選び方」 蒲郡足立農園【講師：足立】 |
| ⑥ 12/17「クリスマス会&サイエンスショー」 蒲郡小江公民館【講師：浅井】 |
| ⑦ 1/27 「母国の調理自慢 調理して会食交流」 蒲郡小江公民館【講師：篠田・清水・三浦】 |

② 啓発等に係わる講演・公演・広報事業

ア マジック公演等

マジック公演 16回

イ 広報46号の発行（前号縦書きを従来の横書きに）

【内容】・コンテナ輸送事業について

・オアシス応援地球志民学校の実践と予定

Ⅱ 諸会議の実施について

・4/30 令和5年度総会・理事会 小江公民館

・6/7 5月定例役員会（寄贈品のコンテナ積み込みに合わせ設定） 山本ヨ邸

※当初は5月31日予定であったが、雨天のため積み込みができず次週へ繰り延べ

・地球志民学校の開校に向けての企画会議（談話協議）について

・カンボジア訪問再開に向けて

・6/25 6月定例月役員会 小江公民館

・地球志民学校の開校に向けての企画会議（談話協議）の方法・内容について

・カンボジア訪問再開に向けて

・7/23 7月定例月役員会 小江公民館

・地球志民リーダーズとの談話協議（リーダーズ6名＋ナット氏）

・寄贈品コンテナ輸送事業報告

・8/27 8月定例月役員会 小江公民館

・地球志民学校とオアシス社員社会活動とのマッチング企画

・9/24 9月定例役員会 小江公民館

・オアシス応援地球志民学校7企画の決定（前述(2)①参照）

※地球志民リーダーズ4名参加

・第2次カンボジア訪問事業（以後この名称を使用）について

Ⅲ 令和 5 年度下半期事業計画について

1 事業実施の概略

下半期は、オアシス応援地球志民学校の 7 事業の実施をすることで、対象とする日本語実習生及び技能実習生の日本での生活に少しでも多くの期待を育み、それぞれの「志」実現に向け支援・応援に努める。

また第 2 次カンボジア訪問事業をスタートさせるが、これまでの人脈を生かすなど、より多くの情報を取捨選択・分析して本法人の身の丈に合った現地活動を構想していく。

2 事業実施に関する事項

(1) 海外支援に係わる事業

① 第 2 次カンボジア訪問事業

今後継続発展すると期待するカンボジアでの活動拠点を模索する訪問として位置付けている。特に、小中学校を中心とする教育施設等の参観や関係者との懇談から、今後の支援活動の方向性を見定める訪問としたい。

日程：令和 6 年 1 月 21 日（日）～25 日（金）

場所：カンボジア首都プノンペン及びその近郊地域

※主として JHP 学校をつくる会等の紹介による

参加者：足立 平出 山本ヨ 金田カ 近藤 神崎

(2) SDGs 推進、講演・公演など交流・啓発に係わる事業

① オアシス応援地球志民学校の開校

事業報告(2)①の 7 つの事業のうち 3～7 の事業の実施。とりわけ 7 の創設事業については、組織を挙げての準備参加を予定している。

② 啓発等に係わる講演・公演・広報事業

ア マジック公演は要請に応じて

イ 広報 47 号の発行（2 月中旬 500 部発行）

・オアシス応援地球志民学校の開校

・第 2 次カンボジア訪問事業に向けて

Ⅱ 諸会議の予定

11/5 11 定例役員会「前半期のまとめ、下半期の予定と見通し」

12/17 12 月定例役員会「地球志民学校 7 の内容」

1/6 1 月定例役員会「地球志民学校 7 の準備、カンボジア訪問事前打合せ会、オアシス新年会」

2/18 2 月定例役員会「地球志民学校を振り返って、来年度のカンボジア訪問に向けて」

3/17 3 月定例役員会「来年度（総会）に向けて」